

第39話 すれ違う「信念」



こちらは37話の
続き、
対R戦です。

ボクこの攻撃
よくわかんないんです
けど—!?

わかりやすいように
端的に説明
しよう。

ウオーム!!
おしえて!!

無数の凶器に
串刺しにされます。

イーナスは
自分の死期を
悟った。

だがあの技は
強くなつた
オレらでも
防衛できる
のか……

前のように
プレッシャーで
動けないと
意味がない……

知っていても
防げなきゃ意味が
ねーだらろーが……

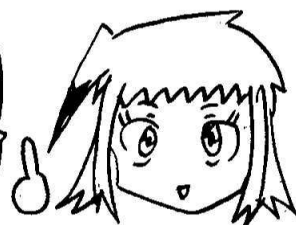
皆、意識
保てよ……!!

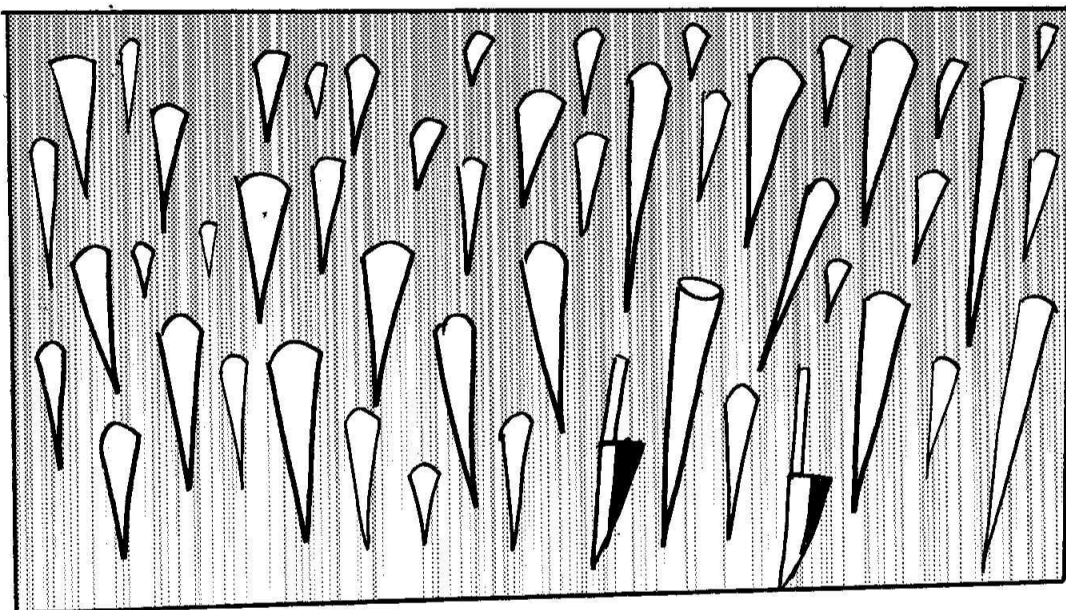
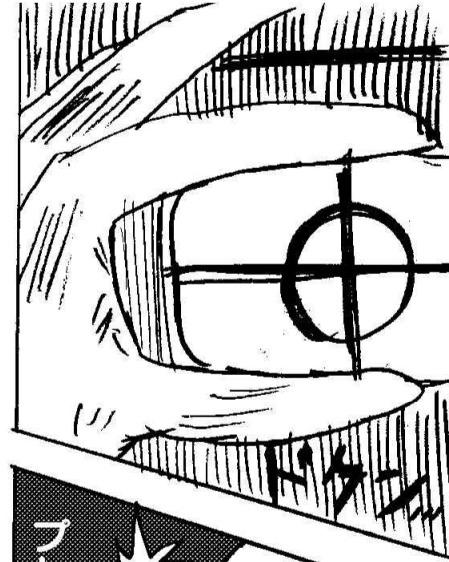
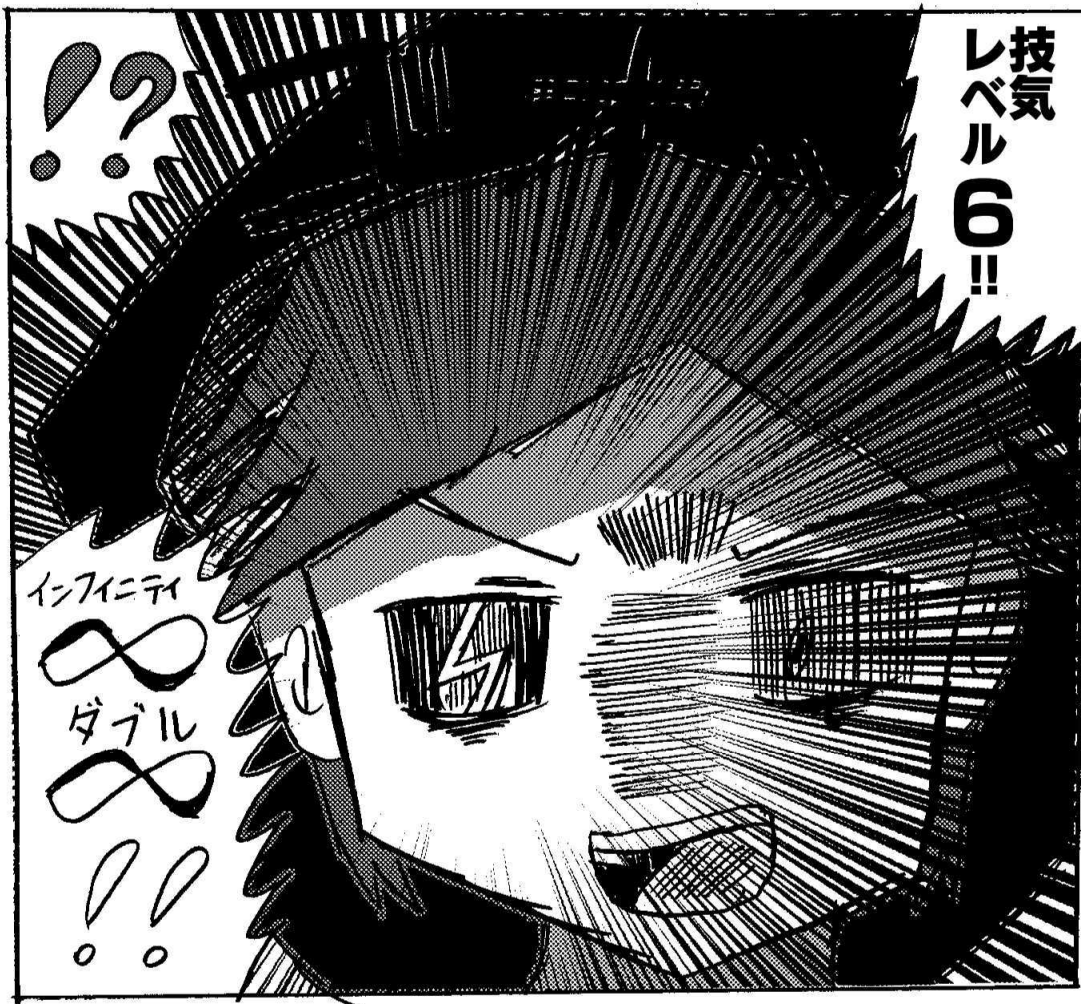
番外・作者の言葉



睡眠不足

よい子は
寝ようか!







えへへ…ボクは
攻撃じゃ役に
立たないから…

皆を守る「盾」
になりたくて
特訓したんだ。

二人ともボクの
希望だよ！
絶対Rを倒せる
よ！

おお！
ありがとな！
絶対倒して
やるぜ…！！

ちよつと
はかし…

頑張るすぎちゃった
かな

あとは…
頼んだよ

中途半端に
技気も使えねえ
やつがしやしやり…

勝手に自爆した
だけだ…希望も
ないヒヨッコに
期待した報いだな…

おかげでオレも
二人の惨殺に
集中できるよ。

早く貴様らの
死体を…

てめえ…

レイさんに
献上してえよ…

え!? イーナス
……!?

…だがオレの大技を
くらって無事でいる
とはな……

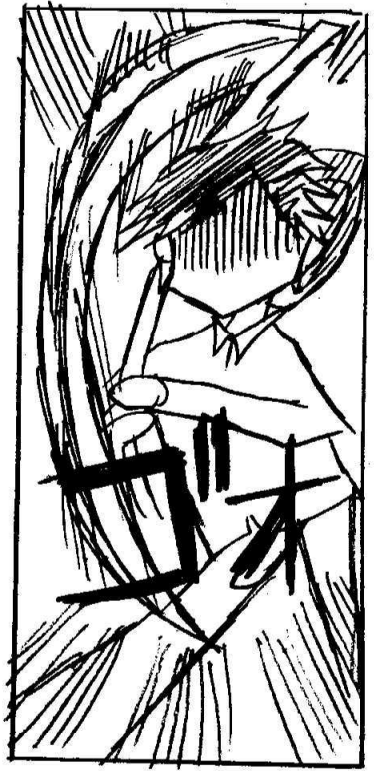
1人残らず
ぶっ潰して
あげよう…

これでもオレは
第二幹部四天王長…

ただのやせ我慢
だろうが、こつちも
本気を出させて
もらおう…



来るなら
こい……



ウォーム!! オレの
手に水を……!!



時間がない!!
早く……!!

え!? ……ああ
わかった……!!



ありがとな、
これで
いけるぜ……



超越魔法&水魔法
ウォーターサンダーボール!!



…道連れ
戦法か……!!?

こいつ何を
考えている……



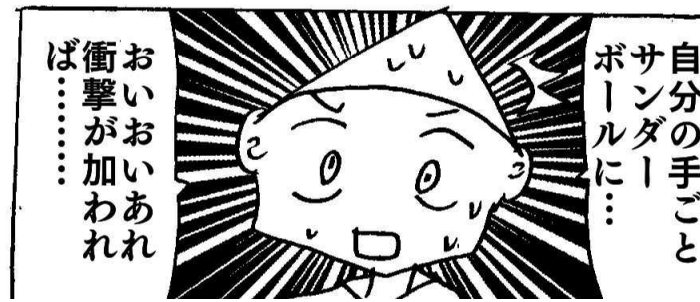
道連れ?
オレは死なねえよ

だってこう
しねーと……



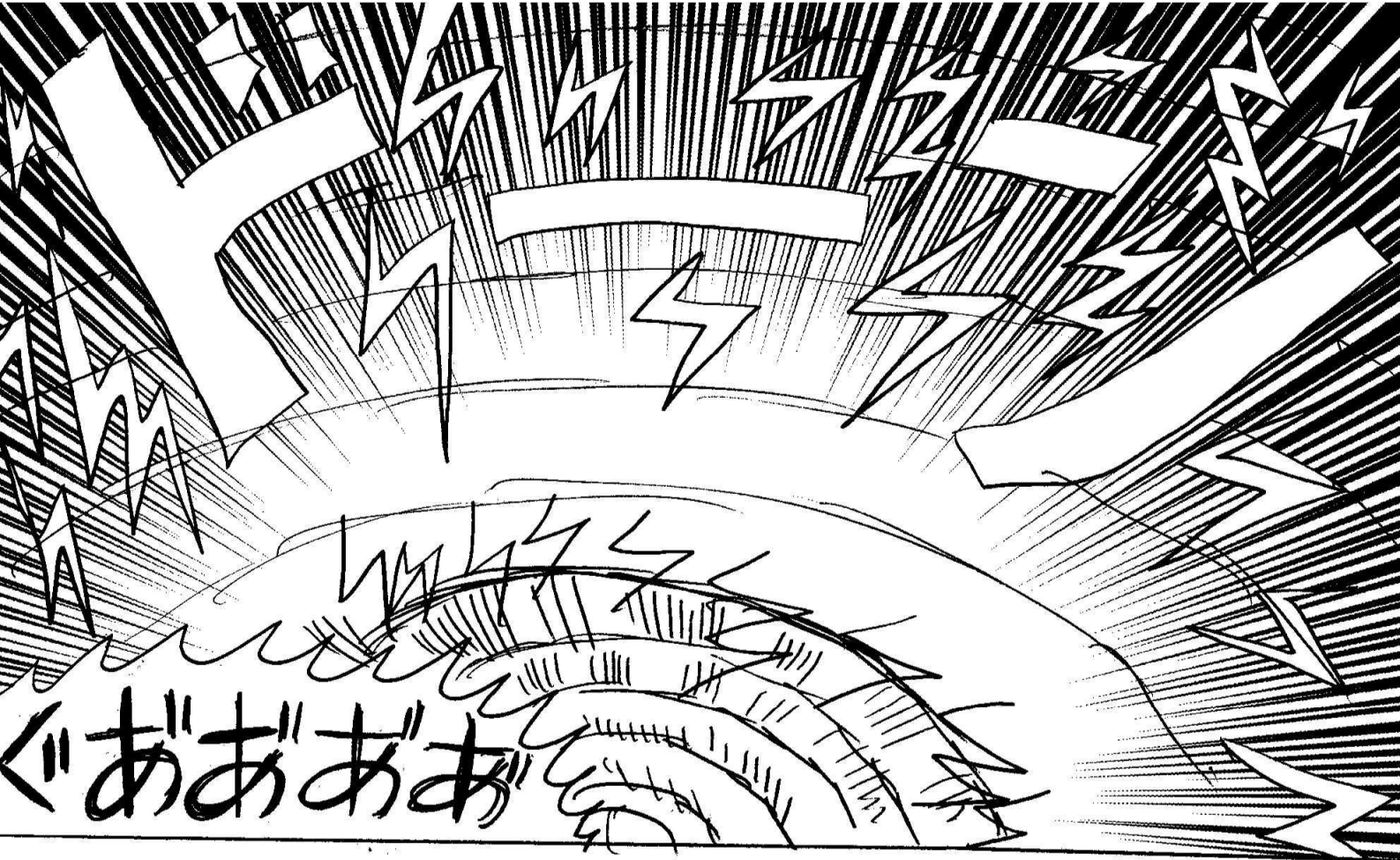
技気レベル5
「攻撃」

当てられねえ
からな……



自分の手ごと
サンダー
ボールに……

おいおいあれ
衝撃が加われ
ば……



ぐおおおお



これ以上は
モクターに申し訳
ねーからな……



ハア… 技気を
モロに伝える
故の接近か……

だが
失敗だ。

ハア…

ハア…

気づいている
ようだが…もう潔く
諦めろ、貴様に
勝ち目はない…



ぐ……なんだこの
衝撃波は…!!



ハア… ハア…
やめよう
……



だから…
これで
とどめだ…!!

一撃で!!



まさか…
近づいた真の
目的は……

兄さん…
オレも…
いつか、



兄さんのように
極めてみせるよ、
超越魔法……

…思えばオレは
…どうして



どうして
惨殺なんて
している…？

これがオレの
正義…？ オレに
とって……

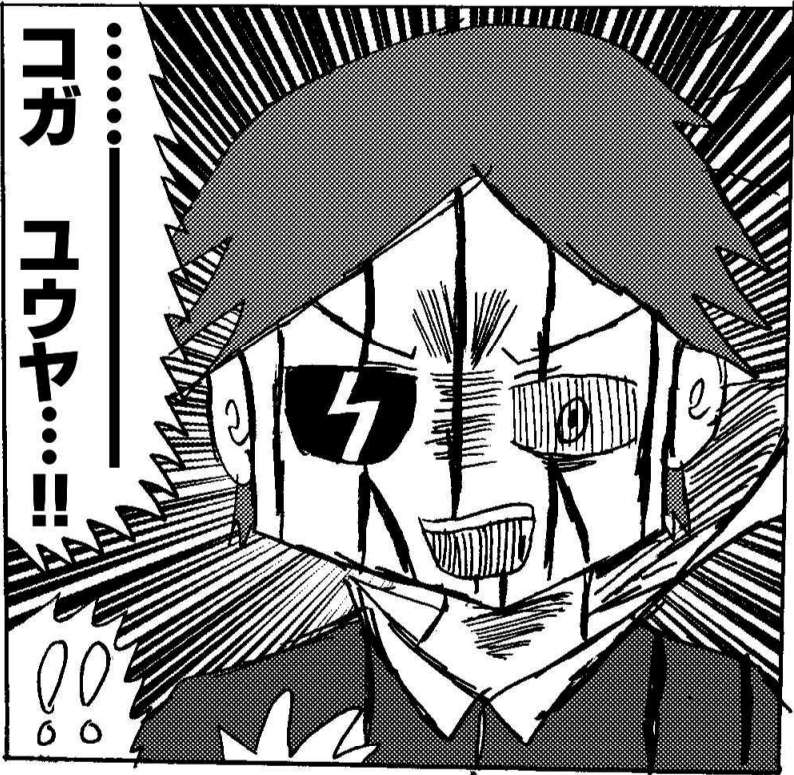


都合の
いい
思考…？
回路…？

なら…憚る貴様は
どんな正義を……



どんな考えを
しているんだ……



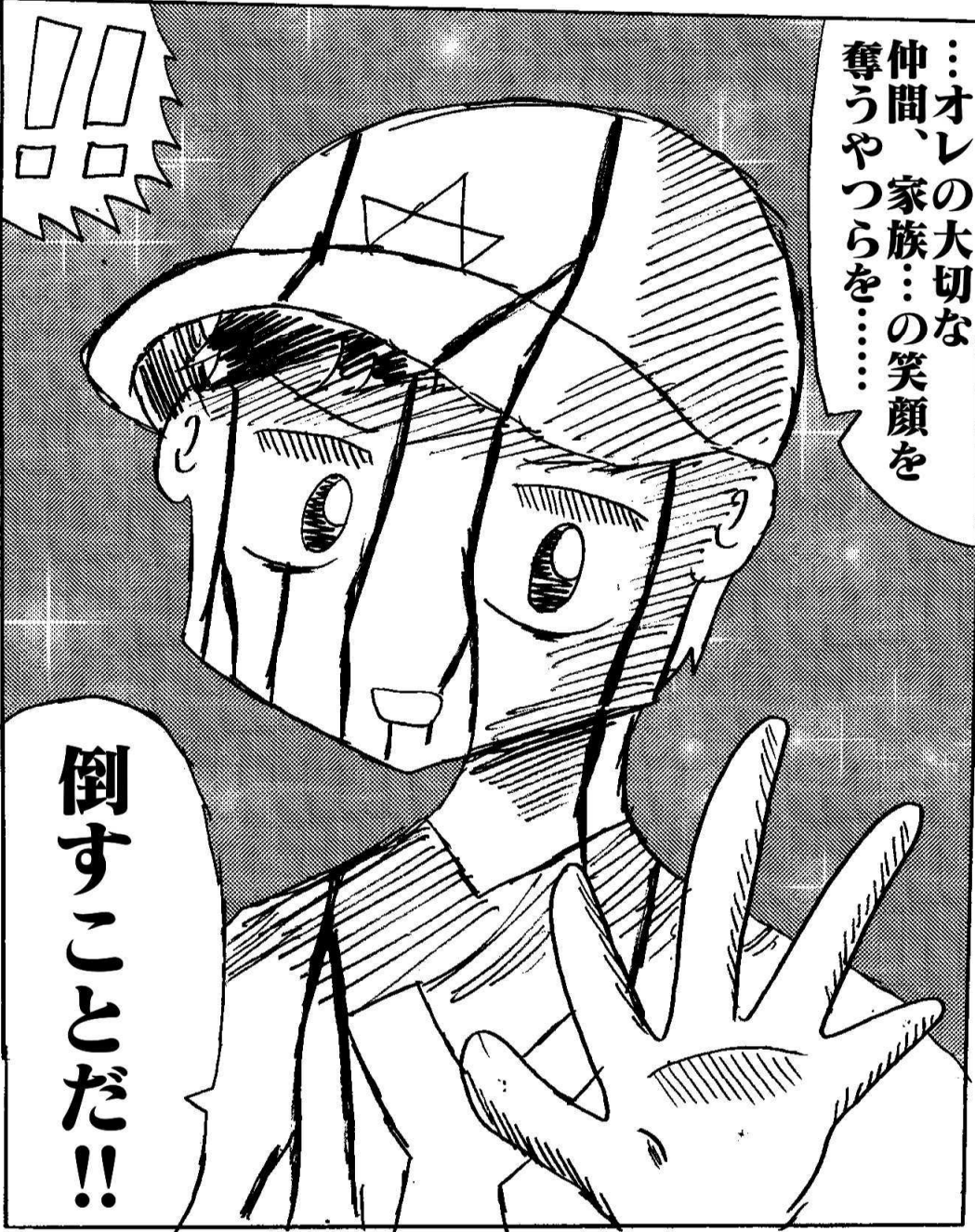
コガ
ユウヤ……!!

貴様が……
貴様が信じる
「正義」とは
なんだ……!!



正義……

…オレの大切な
仲間、家族…の笑顔を
奪うやつらを……



倒すことだ!!

神創砲!!

違ったや
だけじゃ
ねえか…?

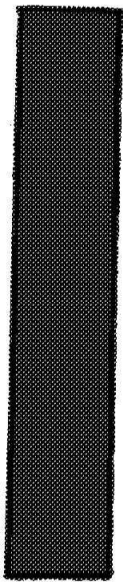
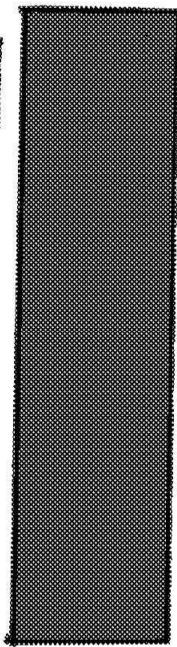
…わかった…

超越魔法十戒
其二……

おまえと
オレは
似ている…

ユウヤ!!

ただ…
信じる…
正義が…



ユウヤ...まさか
本当に一撃で
倒すとは...



おまえさ...
一体どんな
特訓していたん
だ...?

...うーん
他と変わら
ねーが...

それより
イーナスだよ、
大丈夫か?



よし、オレらも
ローンらに合流
するぞ!

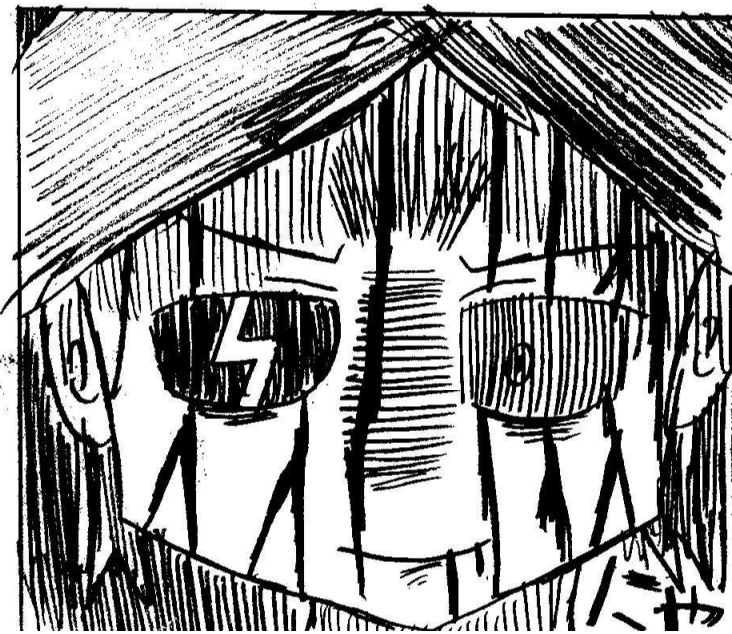


ユウヤ...
う...うしろ...



ちが...
ちが...





こちらは
レイ戦

で、今戦局は
どうなってる？

リアの記憶戻って
敵になったわ。

とーもー

敵を増やすな——!!

おかげさまで
元通りなわけで!

おう
倒しても
いいか……!?

言っとく
と、うちは
指示待ち
だ……

まあとりあえず
リアは無視して
大丈夫よ。

問題
は……

レイなん
だけど……

私の出番が
永遠に現れぬが故
暫し茶を飲んで
束の間の休暇を

戦闘中に一体
何してるんだ!!

オレはこんな
やつに負けた
のか……

記憶抜いて
やろうか?

私ももう負けて
いられません……
……ん?

あ、
あれは?



モクターの体に
負担かけて
ねーといいが…

クソ…結局
壊れちま
った……!!



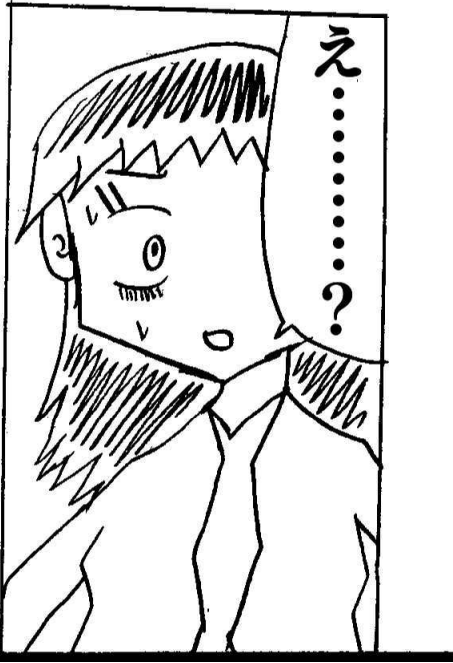
次元空間
じゃない…!!

……
あれは……

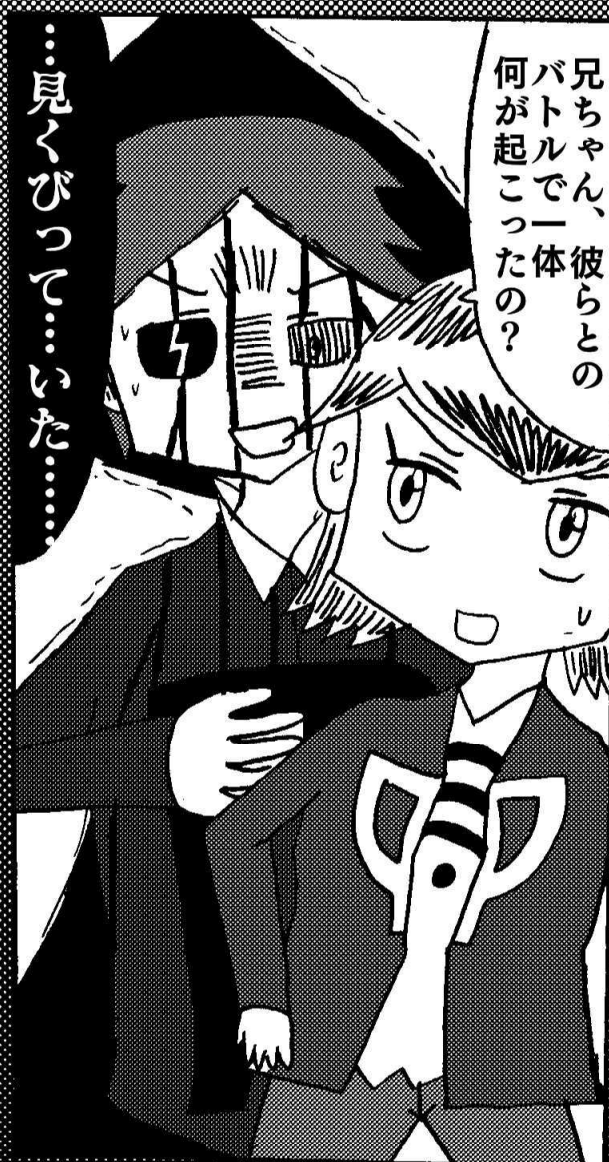
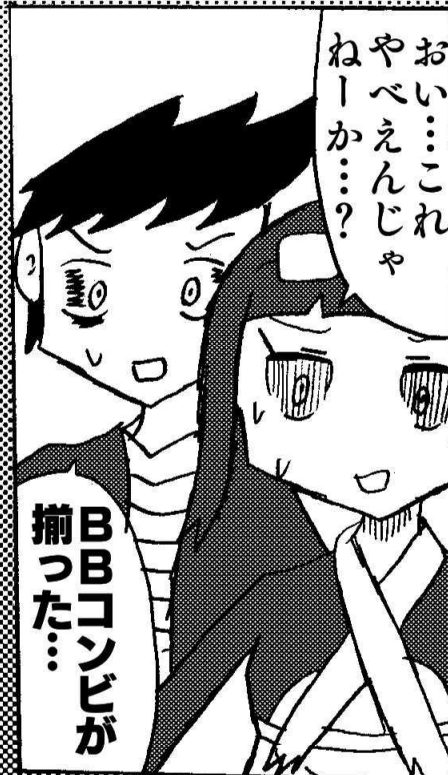


あの3人が
勝ったのか…!?

あの3人?



え………?

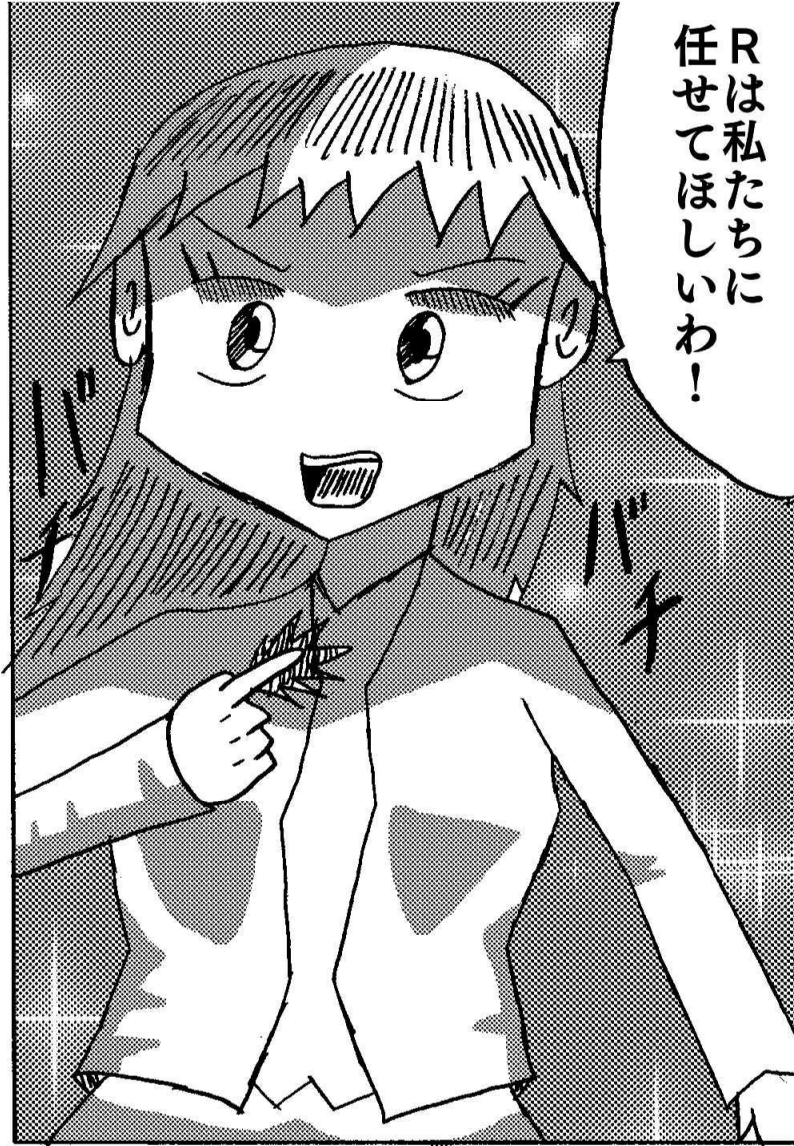


暗黒弾!!



私も…先輩の
援護をします…!!

バチ
バチ
バチ



Rは私たちに
任せてほしいわ!

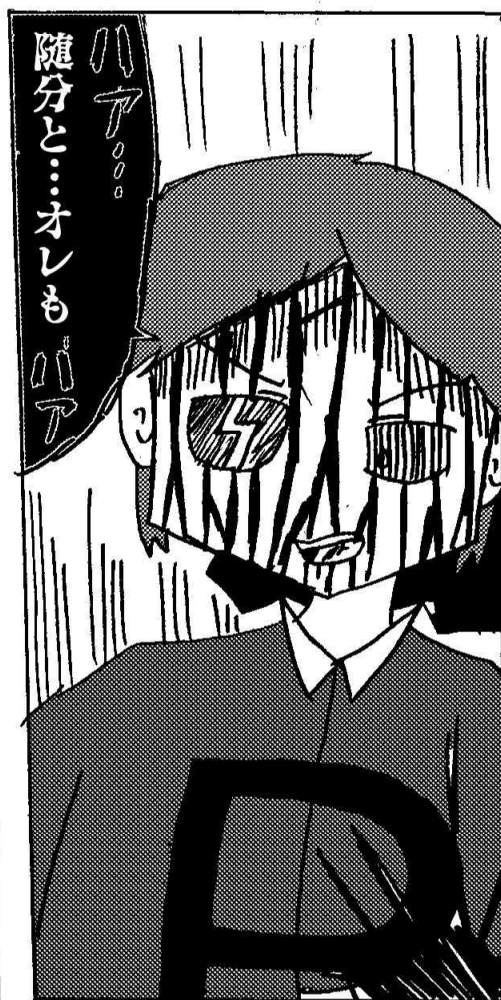
バチ
バチ



体力…
衰えた気が
するよ…
こんなやつ
アジトは
返してもら
うからな
ー!!

副目的を
思い出した
ユウヤ。

ナキ・リキ「今話私らの出番がなかったわ」



随分と…オレも
バチ



…リア!!
おぬしの兄だろ、
そばにいて
やれ…!!

はい!
了解です!!

私は他の者共を
捻り潰す……。